

Mémoires 2020

菊花賞



第81回菊花賞(GI)優勝馬コントレイル



その道は、父も走った三冠街道



▲コントレイルとアリストテレスは、外から競うようにポジションを上げる。

日本競馬史に残る衝撃から15年の時を経て、ディーブインパクトの子が、父と同じ無敗の三冠制覇を成し遂げた。

デビューから無傷で皐月賞、ダービーを制したコントレイルは、秋初戦の神戸新聞杯も完勝。史上3頭目、父のディーブインパクト以来となる無敗の三冠馬を目指す同馬の単勝オッズは1.1倍と、15年前の父の1.0倍を思い起こさせる断然人気となっていた。春の二冠でともに2着だったサリオスは不在。10.3倍の2番人気にはダービー3着、神戸新聞杯2着のヴェルトライゼンデが推された。



▲激しい追い比べを制しての三冠達成。福永祐一騎手は、笑顔を見せた。

戦前に宣言していた通り、レースはキメラヴェリテの先導で進んだ。2番手はセントライト記念を逃げ切ってきた3番人気のバビット。バラけた先行勢の直後、7番手を追走するコントレイルのすぐ斜め後ろに、クリストフルメール騎手のアリストテレスがぴったりとマークするように付いている。向正面、3コーナー、4コーナー。アリストテレスの執拗なプレッシャーは、コントレイルの福永祐一騎手が「馬がエキサイトしていました」と振り返るように、偉業に挑む大本命馬に小さくない影響を与え続けていた。

4コーナーで早々と下がっていくキメラヴェリテを勢いよく交わし、バビットが先頭で直線を向く。しかし外からはコントレイルとアリストテレス。並んで抜け出してきた2頭は、残り300mでバビットを捉えると、馬体を併せて競り合いながら後続を引き離していく。内のコントレイル、外のアリストテレス。息が詰まるような長い追い比べはゴールの瞬間まで続いたが、最後までコントレイルが譲らず、クビ差で勝利した。

三冠馬は2011年のオルフェヴル以来、史上8頭目。無敗での達成は1984年のシンボリルドルフ、2005年のディーブインパクトに次ぐ史上3頭目で、父子での三冠馬は史上初の快挙だった。

父のディーブインパクトは、1年前の夏に死亡していた。その忘れ形見が成し遂げた歴史的偉業。矢作芳人調教師の「神様からの授かりものだと思います」という言葉は、そんな奇跡のようなタイミングへの驚きと感謝を、何よりもよく言い表していた。

第81回菊花賞(GI)

10/25 京都競馬場 3000m(芝・右・外) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	コントレイル	牡3	57	福永 祐一	矢作 芳人	3:05.5	①	7 7 5 4
2	アリストテレス	牡3	57	C.ルメール	音無 秀孝	クビ	④	7 7 7 4
3	サトノフラッグ	牡3	57	戸崎 圭太	国枝 栄	3 1/2	⑤	14 15 15 14
4	ディーブوند	牡3	57	和田 竜二	大久保龍志	クビ	⑦	5 5 3 2
5	ブラックホール	牡3	57	藤岡 佑介	相沢 郁	クビ	⑭	12 12 13 11
6	ロバートソッキー	牡3	57	伊藤 工真	林 徹	2	⑨	14 14 15 14
7	ヴェルトライゼンデ	牡3	57	池添 謙一	池江 泰寿	2	②	10 10 10 8
8	ヴァルコス	牡3	57	岩井 康誠	友道 康夫	1 1/4	⑥	9 9 10 8
9	ガリアクリーク	牡3	57	川田 将雅	上原 博之	2 1/2	⑩	4 4 3 2
10	バビット	牡3	57	内田 博幸	浜田多美雄	クビ	③	2 2 2 1
11	マンオブスピリット	牡3	57	M.デムーロ	斉藤 崇史	クビ	⑬	16 16 10 11
12	サトノインブレッサ	牡3	57	坂井 瑠星	矢作 芳人	1	⑪	10 10 9 8
13	ディアマンミノル	牡3	57	幸 英明	本田 優	1/2	⑫	12 12 13 11
14	ターキッシュパレス	牡3	57	富田 暁	昆 貢	クビ	⑯	17 17 18 18
15	ダンングロワール	牡3	57	北村 友一	国枝 栄	3 1/2	⑧	5 5 5 7
16	レクセラス	牡3	57	松山 弘平	池添 学	4	⑵	3 3 7 14
17	ピターエンダー	牡3	57	津村 明秀	相沢 郁	1 1/4	⑰	18 18 15 14
18	キメラヴェリテ	牡3	57	松若 風馬	中竹 和也	大差	⑱	1 1 1 4

単勝 ①110円 複勝 ①110円 ②350円 ③360円 枠連(2-5)510円
馬連 ③-⑨910円 馬単 ③-⑨1,010円 ワイド ③-⑨530円 ③-⑩550円 ⑨-⑩2,780円
3連複 ③-⑨-⑩3,810円 3連単 ③-⑨-⑩8,740円

ハロンタイム 12.8-11.9-12.1-13.3-12.1-11.9-13.1-12.4-12.5-12.7-12.9-12.2-11.8-11.6-12.2
通過タイム 600m ③36.8-800m ⑤50.1-1000m ①1:02.2-1200m ①1:14.1-1400m ①1:27.2-1600m ①1:39.6-1800m ①1:52.1-2000m ②2:04.8-2200m ②2:17.7-2400m ②2:29.9-2600m ②2:41.7-2800m ②2:53.3

優勝馬 コントレイル

2017.4.1生 父ディーブインパクト 母ロードクロサイト 母の父Unbridled's Song
新冠・(株)ノースヒルズ生産 馬主:前田晋二氏